



ひなどり

園だより 6月号

平成29年5月31日

新潟市立新津第三幼稚園



幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

園長 間嶋 哲

この3月末に、文部科学省から『幼稚園教育要領』が告示されました。実際には、来年度からの全面実施となります。その「第1章 総則」の中で、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」が、次の10項目に整理されました。(右側は、私なりにカスタマイズした文です。下線も同じです。)

10の項目	☆私が注目している文言をつなげ疑問形にしてみました。
(1) 健康な心と体	<u>自ら</u> 健康で安全な生活を送ろうとしていますか。
(2) 自立心	しなければならないことを自覚し、 <u>自分の力</u> で行うために考えたり、工夫したりしながら、 <u>諦めずにやり遂げ</u> ていますか。
(3) 協同性	友達と関わる中で、考えたり工夫したり協力したりしていますか。
(4) 道徳性・規範意識の芽生え	してよいことや悪いことが分かり、相手の立場に立って行動できますか。また、 <u>きまりをつくったり守</u> っていますか。
(5) 社会生活との関わり	遊びや生活に必要な <u>情報を役立</u> てていますか。
(6) 思考力の芽生え	身近な事象から物の性質や仕組みなどに気付いたり、様々な考えに触れる中で、 <u>自分とは異なる考えがある</u> ことに気付いたりしていますか。
(7) 自然との関わり・生命尊重	自然への愛情や畏敬の念をもったり、身近な動植物を大切にしたりしていますか。
(8) 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚	数量や図形、標識や文字などを活用し、興味や関心をもっていますか。
(9) 言葉による伝え合い	経験したことや考えたことなどを言葉で伝えたり、 <u>相手の話を注意して聞</u> いたりし、言葉による伝え合いを楽しんでいますか。
(10) 豊かな感性と表現	感じたことや考えたことを自分で表現したり、友達同士で表現する過程を楽しんだりしていますか。

これら10項目は『幼稚園教育要領』である以上、私たち幼稚園サイドがまずは頑張らねばならないことですが、当然「家庭と協力して進めていく」という文言もあり、御家庭でも視野に入れていただきたい内容です。

私は、特に下線部に注目しています。「自ら」「自分の力で」「諦めず」「きまりをつくる」「情報を役立てる」などの文言です。自分自身の成長とともに、自分とは異なる考えを認めたり、相手の話をしっかりと聞いたりする資質・能力が求められているのです。...これらは、大人でも難しいことのように思えてなりません。いや、むしろ、大人になってからでは難しいのかもしれない。

さて、皆さんはいかがお考えですか。